

【三重県鳥羽市】

校務DX計画

令和4年度に校務支援システムを導入し、校務管理・学籍管理・成績管理や教員同士の情報共有のデジタル化を推進し、教職員の資質向上と事務の効率化を図っている。

今後、校務支援システムの更新時には、Web化し、校務系で使用している端末と学習系で使用しているタブレット端末を1台化することで、校務DX化を図る。更に教職員用端末の1台化で管理台数、維持管理経費の削減にもつなげる。

また、教員と保護者・児童間の連絡のデジタル化、ドリルソフトの効果的な活用による採点業務の負担軽減や、教材作成のデジタル化等にも取り組む。

これら、ICTの効果的な活用によって校務の効率化を実現することにより、教職員の働き方改革を推進する。